

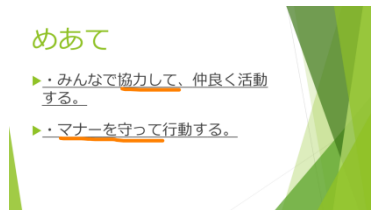


学年	中2	教科	生活単元学習	単元名	宿泊学習に行こう
学校名	楯岡特別支援学校			実践者	草刈 大貴
本時の学習活動	宿泊学習のねらいや活動内容, 活動場所を知る。				
ICT活用のねらい	【1 教員による活用】		【2 児童生徒による活用】		
1-2	1-1 興味関心を高める 1-2 課題を明確につかませる 1-3 思考や理解を深める 1-4 知識の定着を図る	2-1 情報を収集・選択する 2-2 文や図表にまとめる 2-3 発表したり表現したりする 2-4 知識や技能の習熟を図る			
活用する機器・ソフト・コンテンツ等	タブレット端末(iPad), アプリ(PowerPoint), 大型テレビ				
学習形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習	<input type="checkbox"/> グループ学習	<input type="checkbox"/> 個別学習		
活用の場面・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 導入の場面	<input type="checkbox"/> 展開の場面	<input type="checkbox"/> まとめの場面		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊学習の活動場所の写真撮影と教材の作成。(教師)</li> <li>・宿泊学習のめあてや日程, 活動場所の写真等をスライド形式で提示。(教師)</li> </ul>				
活用のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に注目してほしい箇所を色付けしたり, 拡大したりすることができる。また, タブレット端末(iPad)を活用したことで, その場で生徒が気になった箇所にも色を付けたり, 拡大したりすることが簡単にできる。</li> </ul>				
児童生徒の学びの様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師が話をしている文に線を引いたり, 生徒に注目してほしい写真を拡大したりしながら提示したことで, 視覚情報が個々の生徒の理解に役立っていた。</li> <li>・PowerPointでスライド資料を作成したことで写真が出てくるときに横から出るようにしたり, 浮き出るようにしたりしたことで, 生徒の興味関心が高まり画面に集中して活動できた。</li> </ul>				
活用の様子(写真)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動場所の写真を提示した</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に注目してほしいキーワードにその場で線を引いて見せた。</li> </ul>			
実践を通して感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した教材の中でも特に生徒に見てほしい部分の色や大きさを変えたり, 動きを付けたりすることで生徒の理解がより深くなると感じた。</li> <li>・タブレット端末(iPad)は指先で操作することが可能で, 生徒でも簡単に操作することができる。今後は写真の中でも生徒自身が見たい箇所や友達に見せたい箇所などを自分で拡大することも可能だと思った。</li> </ul>				